



慶應義塾大学
ヒト生物学-微生物叢-量子計算研究センター



新しい科学分野

**人体と微生物叢の
相互作用の秘密を、
量子コンピューター・AIも
活用して解明する
世界レベルの研究センター。**

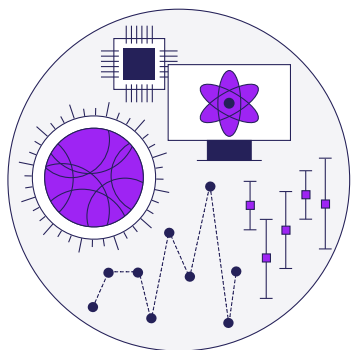
ヒトの健康はさまざまな臓器(多臓器)が連動して働くことによって保たれています。また、近年の研究によって、ヒトと共生する数多くの微生物の集合体(微生物叢)があたかもひとつの臓器のように多臓器の連動と密接に関わっていることがわかってきました。しかし、多臓器・微生物叢の間の相互作用のメカニズムは非常に複雑で、ほとんど明らかになっていません。

ヒト生物学-微生物叢-量子計算研究センター(Bio2Q、バイオ・ツー・キュー)はヒト生物学(Human Biology)と微生物叢(Microbiome)の相互作用の解析に量子コンピュータ(Quantum)やAIも活用し、人体の未知の領域を明らかにする世界レベルの研究センターです。

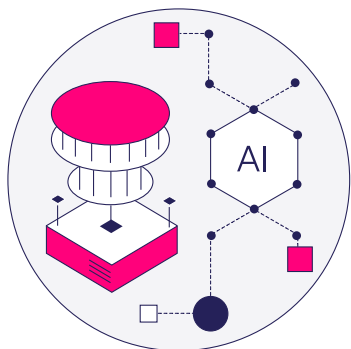
寄付を
お願いします!



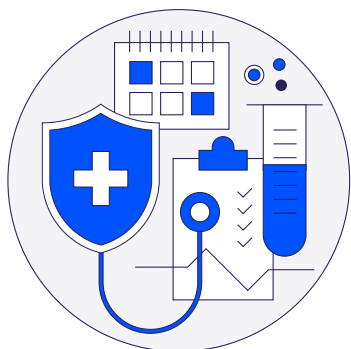
多臓器と微生物叢の相互作用を解明するための研究技術を開発・発展



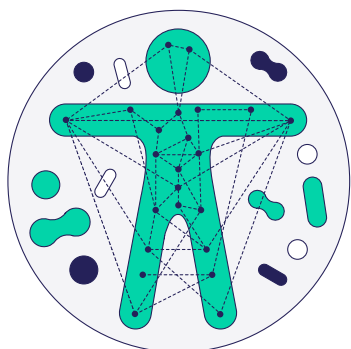
量子コンピュータを生物系における複雑な現象の解明に活用する方法を開拓



健康に関するメカニズムの解明を進展させる新しい融合研究領域を創出



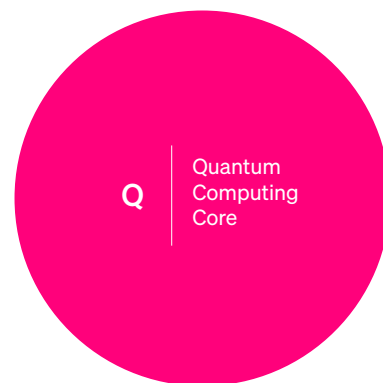
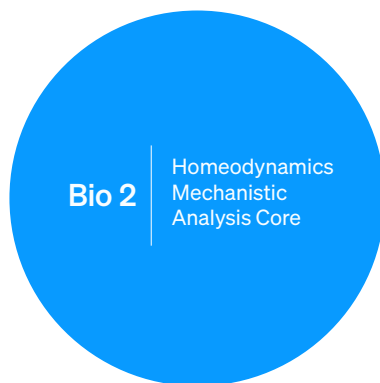
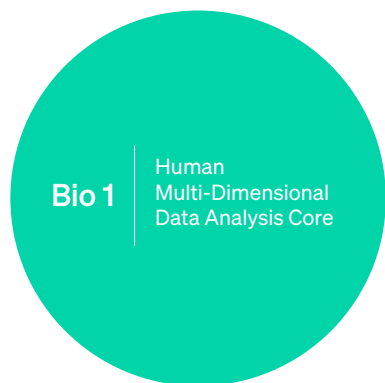
疾患の新しい治療・予防方法（先制医療）の開発に貢献



微生物叢を含めた人体の仕組みの理解に基づき、健康長寿の秘密を解明

世界に類を見ない 融合研究への挑戦

Bio2Qでは、ヒト多臓器多次元データ解析コア (Bio-1)、多臓器円環機構解析コア (Bio-2)、量子コンピューティングコア (Q) の3つの研究コアユニットが境界を超えて融合研究を推進します。世界トップレベルの強みを持つ研究・技術群が融合研究を行うことで、世界的にも競争力の高いユニークな研究拠点として機能します。



世界的な研究者が集結

Bio2Qには微生物叢研究・オルガノイド技術・代謝物解析・神経回路解析・量子計算における世界トップレベルの研究者が集結しています。また、免疫学、微生物学、神経科学、情報科学、生化学、代謝学、幹細胞生物学、構造解析学等における世界的リーダーと国際的に研究協力をしています。

私立大学としてはじめて WPIに採択

世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI) は文部科学省が進めている事業で、第一線の研究者が世界から多数集まってくるような、優れた研究環境ときわめて高い研究水準を誇る「世界から目に見える研究拠点」の形成を目指しています。慶應義塾大学Bio2Qは私立大学として初めてWPIに採択されました。





寄付要項

寄付金の使途

Bio2Qの研究を推進していくため大切にに使わせていただきます。

募金対象

個人・法人・団体

お申込み手続きの流れ



01. 担当事務室までメールにてご連絡ください。手続き方法をご案内いたします。



02. 指定口座をお知らせいたしますのでお振込みをお願いいたします。



03. お振込みを確認後、確定申告の際に必要な書類とご案内をお送りします。

税制上の優遇措置(寄付金控除など)のご案内

慶應義塾に対するご寄付は、特定公益増進法人への寄付として、所得税法(個人の場合)や法人税法(法人の場合)上の優遇措置(寄付金控除または損金算入)を受けることができます。詳しくは基金室のホームページ(<https://kikin.keio.ac.jp/>)をご覧ください。

ご寄付者の顕彰

ご希望により慶應義塾の機関誌である『三田評論』やBio2Qのホームページに、ご芳名と金額を掲載いたします。

お問合せ(担当事務室)

慶應義塾大学信濃町キャンパス学術研究支援課

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35番地

Email: sc-kifu@adst.keio.ac.jp

sc-wpi-staff@adst.keio.ac.jp

Tel: 03-6709-8106 [受付時間 平日8:30-17:00]

